

随意契約等見直し計画

平成 22 年 6 月
独立行政法人海技教育機構

1. 随意契約等の見直し計画

(1) 随意契約の見直し

平成 20 年度において、締結した随意契約等について点検・見直しを行い、以下のとおり、新たな随意契約等の見直し計画を策定する。

今後、本計画に基づき、真にやむを得ないものを除き、速やかに一般競争入札等に移行することとした。

	平成 20 年度実績		見直し後	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
競争性のある契約	(56%) 36	(67%) 197,495	(66%) 42	(73%) 216,338
競争入札	(56%) 36	(67%) 197,495	(63%) 40	(71%) 209,565
企画競争、公募等	(0%) 0	(0%) 0	(3%) 2	(2%) 6,773
競争性のない随意契約	(44%) 28	(33%) 97,091	(34%) 22	(27%) 78,248
合 計	(100%) 64	(100%) 294,586	(100%) 64	(100%) 294,586

(注 1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないもの。

(注 2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある。

(2) 一者応札・一者応募の見直し

平成20年度において、競争性のある契約のうち一者応札・一者応募となった契約について点検・見直しを行い、以下のとおり、契約条件等の見直し計画を策定する。

今後の調達については、一者応札・一者応募とならないよう改善し、契約手続きを進めることにより、一層の競争性の確保に努める。

(平成20年度実績)

実績	件数	金額(千円)
競争性のある契約	36	197,495
うち一者応札・一者応募	(22%) 8	(42%) 83,451

(注) 上段()は競争性のある契約に対する割合を示す。

(一者応札・一者応募案件の見直し状況)

見直し方法等	件数	金額(千円)
契約方式を変更せず、条件等の見直しを実施(注1)	(88%) 7	(90%) 75,261
仕様書の変更	1	2,453
参加条件の変更	1	2,232
公告期間の見直し	5	70,575
その他	0	0
契約方式の見直し	(0%) 0	(0%) 0
その他の見直し	(13%) 1	(10%) 8,190
点検の結果、指摘事項がなかったもの	(0%) 0	(0%) 0

(注1) 内訳については、重複して見直しの可能性があるため一致しない場合がある。

(注2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある。

(注3) 上段()は平成20年度の一者応札・一者応募となった案件に対する割合を示す。

2. 随意契約等見直し計画の達成へ向けた具体的取り組み

(1) 契約監視委員会等による定期的な契約の点検の実施

契約監視委員会等により、競争性のない随意契約、一者応札・一者応募になった案件を中心に点検を実施。

(2) 総合評価方式の導入拡大

役務等の契約について、総合評価落札方式による一般競争入札を導入するべく、総合評価方式のマニュアルを定め、契約事務の適正かつ円滑な運営を目的とし、評価方法や落札方法等の各種入札手順を具体的に示す。

(3) 複数年度契約の拡大

既に複数年契約を実施しているが、現在の契約以外にも複数年契約が実施できるよう検討を行う。

(4) 一者応札・一者応募の見直し

入札参加者の拡大を図るため下記の契約条件等を見直しを行う。

ア 仕様書の内容の見直し

イ 入札参加要件の緩和

ウ 公告期間の拡大

(5) その他の取り組み

今後、電力自由化の社会状況の中で一般電気事業者以外の業者にて安定的な電力供給ができるか調査検討し、一般競争入札に移行できるよう努める。